



## おかむら通信 215号

令和5年3月号



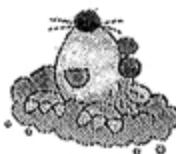
ご挨拶 1月30日あさ散歩中に転倒し、頭部・胸背部を強打し3日間、休養を要しました。皆様にご迷惑をおかけいたしました。その後、外来等の仕事への復活をいたしました。庸介先生ともども、今後ともよろしくお願ひいたします。一方、この間は都内にて、順天堂の外科の友人（現在太田市の総合病院の院長）と長くさまざまな視点からお話をし同時に情報交換をさせていただきました。大変有益なことであり、私の身にたまっていたものが半分はどこかに飛んで行ってしまった。皆様も、どうかこの世の中、悲観主義に陥らず、別の面であかるく、おおらかにご自分をリフレッシュしてくださいね。

今月の言葉 生きてゆくために戦わざるを得ないことが人間にはありますね。しかし失ってはいけないものは決してなくさないでください。



院長より

- 1 ESDって知っていますか？ Endoscopic submucosal dissection 早期がんでもさらに早期の病変に対して、外科手術ではなく胃カメラの延長で粘膜層を含めた粘膜下層までを剥離し病変を一括切除する治療法、胃および大腸病変に対しておこなわれます。松戸市内では新東京病院で症例数が多いようです。
- 2 高血圧の方へ、3日に1回でもいいのです、血圧の測定をしてください。そして担当医師に教えてください。
- 3 自分の力はあなたが思っているより余程あるのです。信じられない力が。
- 4 待ってあげましょう。ありとあらゆることに対して。
- 5 いま紹介の多い病院を順にならべると：新東京、千葉西総合、松戸市立総合、がんセンター東、新松戸総合。のようです。
- 6 これは知っていますね、糖尿病の方の「病気の日」
- 7 年を重ねると、知らずのうちに「腎不全」「心不全」になってしまう疾患があります。もちろん我々も日頃注意して、チェックしていますよ。その時は外来でお話しします。
- 8 閃輝暗点（センキアンテン）って知っていますか？ ある病気の前兆に出現





することが多いのです。

9 この世の中、やなことばかりが目につきます。負けないでね。前向きに生きて、くじけないでください。

10 岡村式 体操と呼吸法、を楽しく実践してください。

11 急変といわれるもののほとんどは、ちょっとしたよくないことの積み重ねが、何年もたってある時、爆発するのですよ。それまでほとんどの方が自覚していません。

12 病気は静かな時に発見すべきなのです。

13 飲んでる薬をポンとやめないでね。薬が効いているからこそ病状が安定しているのですよ。

14 院長の診療範囲 ①一般外科・内科②帯状疱疹ヘルペス初期後遺症治療③呼吸器疾患④心血管系ダイナミクス⑤脳循環、梗塞、初期治療⑥腎尿管系（結石、遊走腎）⑦肝・胆・脾⑧下肢動脈硬化性閉そく性疾患⑨甲状腺疾患（腫瘍、機能異常）⑩アレルギー性疾患⑪下肢静脈瘤⑫下肢リンパ浮腫、蜂窩織炎⑬疼痛⑭片頭痛⑮一般消化器系緊急⑯うつ等の疾患 などかな。



#### <院長の2月の活動報告>

- 8/（水）IBD 診療の unmet needs 新東京病院 消化器内科 部長 Web
- 9/（木）小児の発達障害について 千葉県医師会理事 Web
- 10/（金）カスタマー・ペイシャント ハラスマントにどう対応するか  
法律事務所 弁護士 Web
- 14/（火）てんかん診療 up date 野田市医師会学術講演会 Web
- 15/（水）動脈硬化性疾患予防において高まるTG管理の重要性  
国府台病院 副院長 Web
- 22/（水）多彩になったGLP-1受容体作動薬の治療 開業医 院長 Web
- 28/（火）当院の64列MSCTなどの運用のため高電圧機器全般（変電装置など）の交換を決定しました。

